

### 暮らし



#### 平成26年秋の全国交通安全運動

▼実施期間 9月21日(日)～30日(火)／スローガン やさしさが走るこの街 この道路／運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品などの着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
  - ②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
  - ③飲酒運転などの根絶
  - ④二輪車の交通事故防止
- ◎問合せ 防災安全課交通・防犯係(内)216

#### 雨水は污水管に流さない

9月は雨の多い時期です。敷地内にたまった雨水を污水管に流すと溢れてしまい、思わぬ水害が起こります。雨水を污水管に流さないでください。市では、雨水を地中に浸透

させる「浸透ます」などを設置する工事費の一部を助成しています。

※詳しくは、市公式サイトをご覧ください。

※市の公共下水道は分流式(汚水と雨水を分けて下水処理する方式)です。汚水は污水管に流してください。

◎問合せ 下水道課工務管理係(内)244

### 寄付



#### ご寄付ありがとうございました

教育振興のために  
□映画「じんじん」はむら上  
映実行委員会様  
絵本・児童書 65冊

◎問合せ 秘書課秘書係(内)306



▶寄付の様子



### 子育て



#### 新しい(乳)医療証・(子)医療証を送付します

10月1日(水)から医療証が新しくなります。該当者には新しい医療証を9月末までに送付します。有効期限(9月30日(火))の過ぎた医療証は、子育て支援課へ返却してください。

また、保険の種類が変更となったり、転出などで資格がなくなったりした場合は、子育て支援課へ連絡してください。

乳幼児医療費助成制度(乳)・義務教育就学児医療費助成制度(子)とは

市内在住の義務教育就学前の乳幼児・義務教育就学児(小学校1年生～中学校3年生)が健康保険により診療を受けた場合に、医療費の自己負担金の全額またはその一部を助成するものです。また医療証を持っていない方は、申請してください。

◎問合せ 子育て支援課支援係(内)236

#### もぐもぐ教室・離乳食生後7か月以降講座

離乳食をゴックンと飲み込むことが上手になったら、もぐもぐ・かみかみに進みましょう!

赤ちゃんに合った食べ物の固さや大きさ、種類の増やし方など、簡単メニューについて楽しく学ぶ教室です。

▼日時 10月23日(木)午前10時～11時30分／会場 保健センター／対象 平成26年1月1日～3月15日生まれの乳児とその保護者／定員 15組(先着順)／内容 離乳食のポイント・離乳食調理デモンストラクション・試食(保護者の方が試食します)・みんなで話そう「離乳食と育児について」

◎申込み・問合せ 9月17日(水)午前8時30分から、電話で保健センターへ☎5555-1111(内)625

※対象のお子さん以外を連れての参加は、ご遠慮ください。

#### ハロー赤ちゃんクラス(両親学級)

▼日時 10月25日(土)①午前10時～正午②午後2時～4時

※申込時に①または②のどちらかを選んでください。

会場 保健センター／対象 市内在住の妊婦およびその家族(1人での参加も可)／定員 各回15組(先着順)／持ち物 母子健康手帳・父親ハンドブック・筆記用具／内容 赤ちゃんの入浴・おむつ交換の仕方・ミルクの作り方など

◎申込み・問合せ 事前に、電話または直接保健センターへ☎5555-1111(内)626



健康

特定不妊治療費助成

市では、高額な特定不妊治療（体外受精および顕微授精）を受ける方の経済的負担を軽減するために、治療費の一部を助成します。

▼対象 次のすべてに該当する方

- ①当該特定不妊治療について、すでに東京都の特定不妊治療費助成の決定を受けている方
  - ②当該特定不妊治療の開始日から助成金の申請時まで引き続き市内に居住している方
  - ③ほかの市区町村から同種の助成金を受けていない方
- 助成額** 1回の治療につき5万円を限度とし、年度あたり2回まで（初年度は3回まで）。通算5年度分、10回を限度として助成／申請方法 「申請書・特定不妊治療受診等証明書・治療費の領収書・東京都の助成金交付決定通知書・印鑑・振込先が確認できるもの（通帳）」を持参し、直接保健センターへ

※特定不妊治療受診等証明書は、治療をした医師に記入してもらった必要があります。事前に保健センターで受け取るか、市公式サイトからダウンロードしてください。

①問合せ 保健センター ☎555-1111 ② 627

がん検診クーポン券を持っている方へ

市では、国の特別対策に基づき、対象の方に対して、大腸がん・乳がん・子宮頸がん（乳がん・子宮頸がんは女性のみの）の検診を無料で受けられるクーポン券と検診手帳を5月末に発送しました。

クーポン券の有効期限は、大腸がんは10月31日（金）まで、乳がんは12月26日（金）まで、子宮頸がんは医療機関によって検診期間が異なります。

検診最終月は医療機関が大変混み合います。検診期間中であつても受診できない場合があります。余裕をもって早めに受診してください。クーポン券を紛失した場合は再発行します。保健センターへ問い合わせてください。

①問合せ 保健センター ☎555-1111 ② 627



乳がん検診・子宮頸がん検診（第2期）

乳がん・子宮頸がん検診をまだ受診していない方は、この機会にぜひ受診してください。例年11月・12月は医療機関が大変混み合います。検診期間中であつても受診できない場合があります。余裕をもって早めに受診してください。

乳がん検診

▼日程 10月1日（水）～12月26日（金）の指定日（土・日曜日、祝日を除く）／実施医療機関 公立福生病院・西村医院（福生市）／対象 検診日現在、40歳以上で昨年度未受診の市民（女性のみ）／定員 受診可能な人数に限りがあります（先着

順）。／費用 1600円  
※検診当日に病院へ支払ってください。

※生活保護受給者は、全額免除します。生活保護受給証明書を医療機関へ提出してください。

※ペースメーカー使用者および豊胸手術などを受けた方は、受診できません。注意してください。

内容 問診・視触診・マンモグラフィ検査（乳房X線撮影）  
子宮頸がん検診

▼日程 10月1日（水）～平成27年2月27日（金）／実施医療機関 よりみつレディースクリニック・公立福生病院・大聖病院（福生市）

※よりみつレディースクリニックは平成27年2月27日（金）まで受診できます。大聖病院は11月29日（土）まで、公立福生病院は12月26日（金）までの受診となります。注意してください。

対象 検診日現在、20歳以上で昨年度未受診の市民（女性のみ）／定員 受診可能な人数に限りがあります（先着順）。費用 無料／内容 問診・視

診・頸部細胞診（医師が必要と認めた場合は体部を同時に実施）

注意

□検診結果がわかるまで、1か月程度かかります。自覚症状がある場合は、直接病院に行き診察を受けてください。

□保健センターの窓口で直接申し込んだ方には、問診票をその場で渡します。

①申込み・問合せ いずれも9月16日（火）から、電話または直接保健センターへ ☎555-1111 ② 627

